

4年間の学び

専門基礎科目と専門実践科目を段階的に配置することで、それぞれ特有の看護課題に対応する力を身につけます。
3年次、4年次で本格的に行う臨床実習やシミュレーション教育で、高い実践能力を蓄積していくカリキュラムです。

		共通 教育科目	専門教育科目										学外実習	
			専門基礎科目			専門実践科目				統合 科目	関連科目			免許・ 教職に 関する 科目
			I群 健康支援と 社会保障 制度	II群 人体の 構造と機能	III群 疾病の成立 及び 回復の促進	IV群 基礎 看護学	V群 成人・老年 看護学	VI群 母性・小児 看護学	VII群 精神・在宅・ 公衆衛生 看護学	VIII群 看護の統合 と実践	IX群 保健師 関連	X群 養護教諭 関連		
1 年次	I 期	・宗教と人生 ・仏教と現代社会 ・兵庫大学の 学びと和 ・地域と仏教		・生物基礎 ・化学基礎 ・形態 機能論Ⅰ	・看護学概論				・基礎ゼミ			・教育原理 ・教職概論		
	II 期	・兵大京都学 ・日本語(読解と表現) ・英語 ・実用英語Ⅰ ・実用英語Ⅱ ・実用英語Ⅲ	・社会福祉論 ・家族関係論 ・精神保健	・形態 機能論Ⅱ ・栄養学 (食品学を含む) ・免疫・ 微生物学	・看護理論 ・看護技術論Ⅰ (生活援助 技術) ・基礎看護学 実習Ⅰ							・教育制度論 ・教育心理学	・基礎看護学 実習Ⅰ(1週間)	
2 年次	I 期	・中国語(初級) ・中国語(中級) ・韓国語(初級) ・韓国語(中級) ・コンピュータ演習 ・コンピュータ グラフィックスの基礎 ・国際理解と宗教Ⅰ (キリスト教)	・保健統計学	・薬理学	・臨床病理 病態学Ⅰ (内科系) ・臨床病理・ 病態学Ⅳ (周産期・ 小児科系)	・ヘルス アセスメント ・看護技術論Ⅱ (診療補助 技術) ・看護技術論Ⅲ (看護過程) ・看護倫理	・成人看護 学概論 ・老年看護 学概論	・母性看護学 概論		・国際看護学Ⅰ			・教育課程論 ・生徒指導論	
	II 期	・国際理解と宗教Ⅱ (イスラム教) ・国際関係論 ・比較文化論 ・歴史学 ・文学 ・色彩とデザイン ・地域文化論 ・建築デザインと地域	・保健医療 福祉行政論 ・公衆衛生学 (疫学を含む)		・臨床病理 病態学Ⅱ (内科系) ・臨床病理 病態学Ⅲ (外科系)	・基礎看護学 実習Ⅱ	・成人看護 援助論Ⅰ (急性期) ・成人看護 援助論Ⅱ (慢性期)	・小児看護学 概論	・精神看護学 概論 ・在宅看護 概論 ・公衆衛生 看護学概論 ・健康教育論 ・学校保健 概論			・養護概説	・特別支援 教育論 ・道徳教育の 理論 ・教育方法・ 技術論 ・教育相談 (カウンセリング を含む)	・基礎看護学 実習Ⅱ(2週間)
3 年次	I 期	・建築デザインと地域 ・地域と文化財 ・地域資料を読む ・日本の伝統文化 「将棋」を学ぶ ・ファシリテーション 入門 ・哲学 ・日本国憲法	・環境保健学				・成人看護 援助論Ⅰ (急性期) ・成人看護 援助論Ⅱ (慢性期) ・老年看護 援助論	・母性看護 援助論 ・小児看護 援助論	・精神看護 援助論 ・在宅看護 援助論	・看護研究Ⅰ ・リスクマネジ メント論	・疫学 ・公衆衛生 看護学 活動展開論 ・健康相談 活動の理論 と実践 ・産業保健論	・学校保健 活動論	・特別活動・ 総合的な 学習の時間	
	II 期	・人権の歴史 ・政治学 ・社会学 ・経済学 ・現代社会の理解 ・生命倫理学 ・心理学 ・化学 ・生物学					・成人看護学 実習Ⅰ ・成人看護学 実習Ⅱ ・老年看護学 実習Ⅰ ・老年看護学 実習Ⅱ	・母性看護学 実習 ・小児看護学 実習	・精神看護学 実習	・国際看護学Ⅱ	・公衆衛生 看護学 実習Ⅰ	・学校保健 演習		・成人看護学実習Ⅰ(3週間) ・成人看護学実習Ⅱ(3週間) ・老年看護学実習Ⅰ(2週間) ・老年看護学実習Ⅱ(2週間) ・母性看護学実習(2週間) ・小児看護学実習(2週間) ・精神看護学実習(2週間) ・公衆衛生看護学実習Ⅰ ※保健師課程
4 年次	I 期	・身のまわりの科学 ・プログラミング入門 ・食と健康 ・健康・スポーツ科学Ⅰ (講義) ・健康・スポーツ科学Ⅱ (演習) ・健康・スポーツ科学Ⅲ (演習)				・看護管理学			・在宅看護 実習 ・災害看護学	・看護の統合 と実践実習 ・看護研究Ⅱ	・公衆衛生 看護学 実習Ⅱ		・養護実習 (事前事後 指導を含む)	・在宅看護実習(2週間) ・公衆衛生看護学 実習Ⅱ(1週間) ※保健師課程 ・看護の統合と実践 実習(2週間) ・養護実習 (事前事後指導を含む) (3週間) ※特別支援学級が ある場合は4週間、 ない場合は特別 支援学校1週間。
	II 期	・私のための キャリア設計 ・ヒューマンサービスと マネジメント ・入門ボランティア				・総合看護				↓	・公衆衛生 看護学特論		・教職実践演習 (養護教諭)	↓

※カリキュラムは2020年4月入学者のものです。



2020年4月 大学院に「看護学研究科看護学専攻[博士前期課程・博士後期課程]」開設!!

これから我が国が迎える「超高齢化社会」の複雑かつ多岐にわたる健康ニーズに対応できる、QOL(生活の質)およびQODD(死にゆく過程と死の質:Quality of Dying and Death)の向上に資する高度な看護専門職の育成をめざします。
カリキュラムは、看護実践能力・問題解決能力を強化する看護専門科目と、それを支える共通科目を配置。特別研究では科学的根拠に基づいた看護の新たな「知」を創出し、その「知」を臨床現場に還元することで健康社会の発展と看護の発展に寄与することをめざします。